

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さんーデイ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 5日		～ 令和8年 3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 17 (兄弟利用1家族含む)
○従業者評価実施期間	令和8年 2月18日		～ 令和8年 3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもは通所を楽しみにしている	送迎時、保護者様とのコミュニケーションや連絡帳等による情報共有を行いながら、日々のレクリエーションで子どもが楽しく参加できるものを提供している	子ども一人一人が出来る事を増やしながらお友達との交流を深められるレクリエーションを提供していく
2	建物の2階に相談支援事業所、別棟に生活介護・就労継続支援B型の多機能型事業所があるため、放課後等デイサービス以外の相談も受けることができる	法人内で事前の連携や確認を行い、継続性のある支援につなげる	将来のことなどの相談希望があれば速やかに対応していく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練や安全確保など災害に備えての訓練が行われているかについて保護者に周知が不十分である	子どもたちとは避難訓練等を行っているが、訓練実施予定・結果等を通信等で保護者に周知できていない	各種マニュアル・安全計画に沿って訓練の予定を組み、実施結果を通信等で保護者に周知していく
2	地域交流や保護者同士の交流の機会がない	保護者会の開催や地域活動を行っていないため、保護者や地域との連携に限られている現状がある	・同法人内の他事業所と合同で行うイベントをコロナ禍で内部開催に縮小していたが、外部も招いて地域住民と交流できる機会としていく ・保護者に意向を聞きながら公流の場について検討する
3			